

プログラム

特別講演1

第1日目 1月25日(水) 13:00 - 14:00

講演会場(大ホール)

座長：豊田 武士(国立医薬品食品衛生研究所)

SL-1 オルガノイドを用いた毒性研究の新展開

○武部 貴則^{1,2,3,4)}

¹⁾東京医科歯科大学 統合研究機構、²⁾横浜市立大学 コミュニケーション・デザイン・センター、
³⁾シンシナティ小児病院 オルガノイドセンター、⁴⁾シンシナティ小児病院 消化器部門・発生生物学部門

特別講演2

第2日目 1月26日(木) 13:00 - 14:00

講演会場(大ホール)

座長：渋谷 淳(東京農工大学)

SL-2 全身全細胞解析の実現にむけて

○上田 泰己^{1,2)}

¹⁾東京大学大学院 医学系研究科、²⁾理化学研究所 生命機能科学研究センター

基調講演 1

第1日目 1月25日(水) 14:10 - 15:10

講演会場(大ホール)

座長：吉田 敏則(東京農工大学)

KL-1 毒性病理学の継承：その学術的意義と重要知見

○山手 丈至

大阪府立大学名誉教授

基調講演 2

第2日目 1月26日(木) 14:10 - 14:40

講演会場(大ホール)

座長：古川 賢(日産化学株式会社)

KL-2 1日許容曝露量(PDE)設定の取り組み

○広瀬 明彦

(一財) 化学物質評価研究機構

シンポジウム 病理所見解釈に向けた新たなアプローチ

第1日目 1月25日(水) 9:50 - 11:50

講演会場(大ホール)

座長：今井 俊夫(国立がん研究センター研究所)

渡辺 武志(武田薬品工業株式会社)

S-1 ミクロ組織を踏まえた空間的トランск립トーム

○本田 瑞季

京都大学大学院 医学研究科

S-2 神経毒性評価におけるバイオマーカーの活用

○佐野 智弥

武田薬品工業株式会社 リサーチ 薬剤安全性研究所

S-3 細胞・組織の広範囲領域を相関解析する高精度CLEM (In-resin CLEM)

○谷田 以誠、眞田 貴人、三井 駿、山口 隼司、鈴木 ちぐれ、内山 安男

順天堂大学大学院 医学研究科

S-4 iChmo法を用いた単一細胞のヒストン修飾組合せの可視化

○服部 奈緒子、リュウ ユウ、牛島 俊和

星薬科大学 先端生命科学研究所 エピゲノム創薬研究室

パネルディスカッション1 毒性病理学専門家の育成

第1日目 1月25日(水) 15:20 - 16:40

講演会場(大ホール)

座長：尾崎 清和(摂南大学)

藤原 利久(株式会社新日本科学)

PD1-1 製薬企業における毒性病理学専門家育成の例と課題(1)

○太田 恵津子

エーザイ株式会社 グローバル安全性研究部

PD1-2 製薬企業における毒性病理学専門家育成の例と課題(2)

○佐々木 朋

マルホ株式会社

PD1-3 医薬品開発受託機関における毒性病理学専門家育成の現状と課題

○小林 欣滋

(株)新日本科学 安全性研究所 病理研究部

PD1-4 大学における教育の現状

○桑村 充

大阪公立大学 獣医学部 獣医病理学

PD1-5 日本毒性病理学会の取り組み

○穴山 久志^{1,2)}

¹⁾武田薬品工業株式会社 リサーチ 薬剤安全性研究所、²⁾日本毒性病理学会 教育委員会

PD1-6 日本国内における実験動物病理標本検討会の紹介と活用

○藤原 利久

(株)新日本科学 安全性研究所 病理研究部

PD1-7 専門家認定試験が求める事

○義澤 克彦^{1,2)}

¹⁾武庫川女子大学 食物栄養科学部 食創造科学科、²⁾日本毒性病理学会 資格認定委員会

パネルディスカッション2 Adverse/non-adverse ケーススタディ(毒性評価の実践)

第2日目 1月26日(木) 10:10 - 11:50

講演会場(大ホール)

座長: 今岡 尚子(第一三共株式会社)
松尾 沙織里(中外製薬株式会社)

PD2 Adverse/non-adverse ケーススタディ(毒性評価の実践)

○今岡 尚子¹⁾、松尾 沙織里²⁾

¹⁾第一三共株式会社 安全性研究所、²⁾中外製薬株式会社

若手ワークショップ1

第2日目 1月26日(木) 9:00 - 10:00

講演会場(大ホール)

座長: 鈴木 周五(大阪公立大学)
村上 智亮(東京農工大学)

W-1* Pulmonary dust foci as rat pneumoconiosis lesion induced by titanium dioxide nanoparticles in 13-week inhalation study

○Shotaro Yamano, Kenji Takanobu, Hideki Seno, Yumi Umeda

Japan Bioassay Research Center

W-2* 膵癌におけるLuteolinの5-FU併用投与による効果の検討とDPYD抑制効果の意義

○加藤 寛之、内木 綾、小村 理行、高橋 智

名古屋市立大学 院医 実験病態病理学

W-3* アセトアミドのラット肝発がん機序における chromoanagenesis の関与の可能性

○瀧本 憲史^{1,2)}、石井 雄二¹⁾、中村 賢志^{1,2)}、並木 萌香¹⁾、高須 伸二¹⁾、満元 達也^{1,3)}、渋谷 淳²⁾、小川 久美子¹⁾

¹⁾国立医薬品食品衛生研究所 病理部、²⁾東京農工大学大学院 獣医病理学研究室、

³⁾ヤマザキ動物看護大学 動物看護学科

若手ワークショップ2

第2日目 1月26日(木) 14:50 - 15:50

講演会場(大ホール)

座長：内木 綾(名古屋市立大学)
井澤 武史(大阪公立大学)

W-4* γ H2AX と Ki-67 を用いた遺伝毒性肝発がん物質の早期検出：機械学習による自動判定の試み

○道場 彩乃¹⁾、魏 民²⁾、櫻井 映子¹⁾、寺本 篤司³⁾、桐山 諭和^{1,4)}、山田 勢至¹⁾、鰐渕 英機⁵⁾、塚本 徹哉¹⁾

¹⁾藤田医科大学大学院 医学研究科 病理診断学、²⁾大阪公立大学大学院 環境リスク評価学、

³⁾藤田医科大学大学院 保健学研究科、⁴⁾成田記念病院 病理診断科、

⁵⁾大阪公立大学大学院 医学研究科 分子病理学

W-5* ジメチルアルシン酸誘発ラット膀胱がんにおけるDNAメチル化異常

○山本 与毅¹⁾、魏 民²⁾、鈴木 周五¹⁾、藤岡 正喜¹⁾、Arpamas Vachiraarunwong²⁾、Guiyu Qiu¹⁾、芝野 佳奈¹⁾、清水 一希¹⁾、梯 アンナ¹⁾、鰐渕 英機¹⁾

¹⁾大阪公立大学大学院 医学研究科 分子病理学、²⁾大阪公立大学大学院 医学研究科 環境リスク評価学

W-6* Toxicities of various arsenicals on immortalized normal human bladder epithelial cells

○Arpamas Vachiraarunwong¹⁾、Min Gi^{1,2)}、Tohru Kiyono³⁾、Shugo Suzuki²⁾、Kana Shibano²⁾、Guiyu Qiu²⁾、Pharapirom Aroonrat²⁾、Anna Kakehashi²⁾、Masaki Fujioka²⁾、Hideki Wanibuchi²⁾

¹⁾Department of Environmental Risk Assessment, Osaka Metropolitan University, Graduated School of Medicine,

²⁾Department of Molecular Pathology, Osaka Metropolitan University, Graduate School of Medicine,

³⁾Exploratory Oncology Research and Clinical Trial Center, National Cancer Center Japan

IATP Maronpot Guest Lecture

第1日目 1月25日(水) 16:50 - 17:50

講演会場(大ホール)

座長：林 新茂(国立医薬品食品衛生研究所)

IATP The challenge of toxicologic pathology: inheritance of tradition and innovation for the next generation

○Sabine Francke

Center for Food Safety and Applied Nutrition (CFSAN), U.S. Food and Drug Administration (FDA)

ポスター発表 1. 神経・感覚器

P-01* 糖鎖が引き起こす損傷軸索の病態

○尾崎 智也^{1,2)}、坂元 一真^{2,3)}、鈴木 佑治²⁾、門松 健治^{2,3)}、酒々井 真澄¹⁾

¹⁾名古屋市立大学 大学院医学研究科 脳神経科学研究所 神経毒性学、

²⁾名古屋大学 大学院医学系研究科 分子生物学、³⁾名古屋大学 糖鎖生命コア研究所

P-02* Isoniazid投与ラットを用いた末梢神経毒性評価方法の検討

○樋村 茜^{1,2)}、西川 智美¹⁾、小澤 裕平¹⁾、日比野 優衣¹⁾、館岡 孝¹⁾、藤木 勝也¹⁾、
水川 真緒¹⁾、仁科 嘉修¹⁾、坂入 鉄也¹⁾、上家 潤一²⁾

¹⁾田辺三菱製薬(株)創薬本部 安全性研究所、²⁾麻布大学 獣医学部 獣医病理学研究室

P-03* グリホサート原体及びグリホサート系除草剤の発達期曝露はラットの脳発達に類似した影響を及ぼす

○尾城 榎太^{1,2)}、岡野 拡^{1,2)}、高嶋 和巳^{1,2)}、高橋 康徳^{1,2)}、Qian Tang^{1,2)}、小澤 俊介^{1,2)}、
Xinyu Zou^{1,2)}、渋谷 淳^{1,2)}

¹⁾東京農工大学 獣医病理学研究室、²⁾東京農工大学大学院 共同獣医学専攻

P-04 Drug induced lysosomal storage disease in Beagle dogs

○Rongrong Tan, Henglei Lu, Luoyi Huang, Shuyang Wang, Ziyue Cui, Shujing Wang, Jin Ren
Center for Drug Safety Evaluation and Research, Shanghai Institute of Materia Medica,
Chinese Academy of Sciences

P-05* ラット抗がん剤誘発性末梢神経障害モデルにおける足底皮膚末梢神経の定量的解析検討

○後藤 彩¹⁾、石川 玲奈¹⁾、中島 康太¹⁾、太田 恵津子¹⁾、門間 賢寛²⁾、関 由妃¹⁾

¹⁾エーザイ株式会社 DHBL BA 機能ユニット グローバル安全性研究部、

²⁾株式会社サンプラネット 筑波研開支援事業部 安全性・支援ユニット

P-06 実験的自己免疫性脳脊髄炎モデルの経時的な病理組織学的变化と Fingolimod 薬理作用発現の関係

○加藤 千恵¹⁾、西原 香織¹⁾、小野 浩輝¹⁾、高倉 悅²⁾、星野 麻衣子²⁾、大山 創平²⁾、
門口 詩織³⁾、福井 瑞那³⁾、樋口 義信³⁾、加藤 淳彦¹⁾

¹⁾中外製薬(株) TR 本部、²⁾中外製薬(株) 研究本部、³⁾(株) 中外医科学研究所

P-07 甲状腺ホルモン低下に起因する発達神経毒性ポテンシャルのスクリーニング試験における脳形態影響評価法の検討

○緒方 敬子¹⁾、南 健太¹⁾、須藤 英典¹⁾、浅野 敬之¹⁾、串田 昌彦¹⁾、前田 圭子¹⁾、佐藤 旭²⁾、
高橋 尚史²⁾、青山 博昭²⁾、山田 智也¹⁾

¹⁾住友化学株式会社、²⁾一般財団法人残留農薬研究所

P-08 C57BL/6Jマウスに認められた自然発生性水晶体破裂

○佐山 純子、竹下 成人、風間 千帆、大澤 徹也、今岡 尚子、土屋 由美
第一三共(株) 安全性研究所

P-09* Changes in synaptic plasticity-related signaling of the hippocampus in rats facilitating fear memory extinction by AGIQ

○Qian Tang^{1,2)}, Rena Okada¹⁾, Kazumi Takashima^{1,2)}, Hiromu Okano^{1,2)}, Xinyu Zou^{1,2)},
Yasunori Takahashi^{1,2)}, Ryota Ojiro^{1,2)}, Shunsuke Ozawa^{1,2)}, Mihoko Koyanagi³⁾, Toshinori Yoshida^{1,2)},
Makoto Shibutani^{1,2)}

¹⁾Laboratory of Veterinary Pathology, Tokyo University of Agriculture and Technology,

²⁾Cooperative Division of Veterinary Sciences, Graduate School of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and
Technology,

³⁾Global Scientific and Regulatory Affairs, San-Ei Gen F.F.I., Inc.

P-10* アンチセンス核酸のサル髄腔内投与試験でみられた神経系の病理組織所見の解析

○藤原 奨、角谷 友美、柄谷 智秋、河内 真美、松本 泉美、角辻 賢太、栗田 光将、
浅野 成宏、千原 和弘、宮脇 出
住友ファーマ株式会社 リサーチディビジョン

P-11 A spontaneous malignant meningioma in a Sprague-Dawley rat

○ Tiantian Cui¹⁾, Minbo Hou¹⁾, Wenyu Li¹⁾, Xiaoqian Wu¹⁾, Yingying Zhang¹⁾, Zhuang Qian¹⁾, Jianjun Lyu²⁾, Xijie Wang¹⁾, Toko Ohira¹⁾

¹⁾Shanghai InnoStar Bio-tech Co., Ltd., ²⁾InnoStar Bio-tech Nantong Co., Ltd.

ポスター発表 2. 呼吸器

P-12 induced-UIPマウスモデル由来PCLSは線維化因子添加による線維産生能が高い

○ 金澤 智、三浦 陽子

名古屋市立大学 大学院医学研究科 神経発達症遺伝学

P-13* Gene expression of pro-inflammatory and tumorigenic cytokines in lung tumors induced by MWCNT in rats

○ Nahida Sultana, Katsumi Fukamachi, Tomoya Ozaki, Hideaki Kurachi, Dipankar Chandra Roy, Masumi Suzui

Department of Neurotoxicology, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences

P-14* 多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の2年間間欠気管内投与によるラット肺腫瘍及び中皮腫の発生

○ 前野 愛¹⁾、北條 幹¹⁾、坂本 義光¹⁾、湯澤 勝廣¹⁾、長澤 明道¹⁾、平松 恭子¹⁾、大貫 文¹⁾、稻葉 涼太¹⁾、鈴木 仁¹⁾、横田 理²⁾、高橋 祐次²⁾、小林 憲弘²⁾、広瀬 明彦^{2,3)}、猪又 明子¹⁾、中江 大^{4,5)}

¹⁾東京都健康安全研究センター、²⁾国立医薬品食品衛生研究所、³⁾化学物質評価研究機構、⁴⁾帝京平成大学、

⁵⁾東京農業大学

P-15* The lung carcinogenicity of single-walled carbon nanotube in male Fischer 344 rats

○ Asraful Nahar Sheema¹⁾, Aya Naiki-Ito¹⁾, Hiroyuki Kato¹⁾, Anna Kakehashi²⁾, Hiroyuki Tsuda^{1,3)}, Satoru Takahashi¹⁾

¹⁾Dept. Exp. Pathol. Tumor Biol., Nagoya City Univ., ²⁾Dep. Mol. Pathol., Osaka Metropolitan Univ. Grad. Sch. Med.,

³⁾Nanotoxicology Lab Project, Nagoya City Univ.

P-16 多層カーボンナノチューブおよびフラーレンウィスカーの肺発がん性の比較

○ 内木 紗¹⁾、加藤 寛之¹⁾、梯 アンナ²⁾、津田 洋幸^{1,3)}、高橋 智¹⁾

¹⁾名市大 医 実験病態病理、²⁾大阪公立大 医 分子病理学、

³⁾名市大 津田特任教授研究室

P-17 rasH2マウス肺化学発がんモデル：抗PD-1抗体、抗CD137アゴニスト抗体、シスプラチン、

3剤併用の抗腫瘍効果の検討

萩原 顯昭、○宮田 裕人、原 智美、杉山 大揮、堀田 圭資、米良 幸典

(株) DIMS 医科学研究所

ポスター発表 3. 血液・循環器

P-18* A spontaneous subcutaneous histiocytic sarcoma in a Sprague-Dawley rat of 2-year carcinogenicity study

○ Yihao Li¹⁾, Jianjun Lyu¹⁾, Yaqun Zhang¹⁾, Zhuang Qian¹⁾, Xiaoqun Zhong¹⁾, Wenyuan Hu¹⁾, Zhenlong Yan¹⁾, Jing Hu¹⁾, Xiaojun Chen¹⁾, Ruinan Peng¹⁾, Minbo Hou²⁾, Ya Wang¹⁾, Hui Li¹⁾, Jianya Ge¹⁾, Toko Ohira²⁾

¹⁾InnoStar Bio-tech Nantong Co., Ltd., ²⁾Shanghai InnoStar Bio-tech Co., Ltd.

P-19 Histopathological observation of a new EGFR inhibitor (C797s) for the treatment of NSCLC by oral gavage to SD rats

○ Mu Du¹⁾, Rui Zhang¹⁾, Hui Guo¹⁾, Xiangjiang Liu¹⁾, Beibei Wang²⁾, Yanan He²⁾, Jun Yin²⁾, Wu Wenyu²⁾, Yasuhiko Hirouchi¹⁾

¹⁾ Joinn Laboratories (Suzhou) Inc., ²⁾ Joinn Laboratories (Beijing) Inc.

P-20 組織病理学所見によるマウス腹大動脈瘤の評価方法の見直し

○ 金 育¹⁾、丁 玉超²⁾、李 傑²⁾、姜 宝紅²⁾

¹⁾ 深セン市薬品検査研究院(深セン市医療機器検査センター)、²⁾ 中国科学院 上海薬物研究所

P-21 Pathological observation of spontaneous malignant lymphoma in NOD/SCID mice

○ Yanan He, Beibei Wang, Jun Yin, Lei Zhao, Xiaojing Liu, Yu Xiang, Mu Du, Rui Zhang

Joinn Laboratories (China) Co., Ltd.

P-22* HE染色標本における「フィブリン様物質」の同定に関する検討

○ 安野 恭平¹⁾、長谷川 裕子¹⁾、岡戸 恵子²⁾、今岡 尚子¹⁾、土屋 由美¹⁾

¹⁾ 第一三共(株) 安全性研究所、²⁾ 第一三共RDノバーレ(株) トランスレーショナル研究部

P-23* A case of megakaryocytic emperipoleisis increase in cynomolgus monkeys given an anti-CD 47 antibody

○ Tian Tian¹⁾, Yanchuan Li²⁾, Rongxia Li¹⁾, Jian Yin¹⁾, Qi Liu¹⁾, Fang Zhou¹⁾, Yanyan Han¹⁾, Xiuying Yang¹⁾

¹⁾ CTI Biotechnology (Suzhou) Co., Ltd., ²⁾ Hubei Topgene Xinsheng Biotechnology Co., Ltd.

ポスター発表 4. 口腔・消化管

P-24 メダカは孵化直後の空気の取り込みを阻害すると、鰓腫瘍が誘発される

○ 古川 賢¹⁾、町田 雄一郎¹⁾、竹内 和也¹⁾、星川 優美子¹⁾、入江 浩大²⁾

¹⁾ 日産化学株式会社 生物科学研究所 安全性研究部、

²⁾ 日産化学株式会社 農業化学品事業部 企画開発部

P-25 デキストラン硫酸ナトリウム誘発ラット腸炎モデルにおけるナノポリスチレンの28日間反復経口投与毒性試験

○ 水田 保子、赤木 純一、赤根 弘敏、松下 幸平、豊田 武士、小川 久美子

国立医薬品食品衛生研究所 病理部

P-26* 新たな *Apc* 遺伝子変異導入マウス (*Apc*^{Δ155}マウス) の作製とその表現型の予備的解析

○ 廣田 照了、平田 晓大、酒井 洋樹

岐阜大学 応用生物科学部 共同獣医学科 獣医病理学研究室

P-27* 潰瘍性大腸炎・大腸がんモデルにおける潰瘍下残存上皮細胞塊の腸陰窩幹細胞由来娘細胞の再生・がん化特性の病理学的解析

○ 小林 美央^{1,2,3)}、吉田 敏則^{1,2)}、臼井 達哉^{2,4)}、渋谷 淳^{1,2)}

¹⁾ 東京農工大学 獣医病理学研究室、²⁾ 東京農工大学大学院 共同獣医学専攻、

³⁾ 日本学術振興会 特別研究員 DC1、⁴⁾ 東京農工大学 獣医薬理学研究室

P-28 ウサギ結腸の粘液細胞の分布及び粘液性状に関する病理組織学的検討

○ 藤内 かおり、小林 欣滋、中原 佑輔、筈木 祐司、平川 公昭

(株) 新日本科学 安全性研究所

ポスター発表 5. 肝臓・脾臓

P-29 *gpt delta* ラットを用いた肝中期試験法による 6-methoxyquinoline の *in vivo* 遺伝毒性・発がん性の評価

○高須 伸二¹⁾、石井 雄二¹⁾、瀧本 憲史^{1,2)}、満元 達也^{1,3)}、相馬 明玲^{1,3)}、能美 健彦¹⁾、
小川 久美子¹⁾

¹⁾ 国立医薬品食品衛生研究所 病理部、²⁾ 東京農工大学大学院 獣医病理学研究室、

³⁾ ヤマザキ動物看護大学 動物看護学科

P-30 ヒト浸潤性脾管癌の新規バイオマーカー候補の解析

○梯 アンナ、西土井 悠作、Guixu Qiu、鈴木 周五、藤岡 正喜、魏 民、鰐渕 英機
大阪公立大学大学院 医学研究科 分子病理学

P-31* ヒト浸潤性脾管癌における PRDX3 の機能解明

○Guixu Qiu¹⁾、梯 アンナ¹⁾、鈴木 周五¹⁾、藤岡 正喜¹⁾、魏 民^{1,2)},
Arpamas Vachiraarunwong²⁾、Pharapirom Aroonrat¹⁾、芝野 佳奈¹⁾、鰐渕 英機¹⁾

¹⁾ 大阪公立大学大学院 医学研究科 分子病理学、

²⁾ 大阪公立大学大学院 医学研究科 環境リスク評価学

P-32 Acetamide投与ラットの肝臓に生じる大型小核の形成機序

○石井 雄二¹⁾、瀧本 憲史^{1,2)}、並木 萌香¹⁾、高須 伸二¹⁾、満元 達也^{1,3)}、渋谷 淳²⁾、
小川 久美子¹⁾

¹⁾ 国立医薬品食品衛生研究所 病理部、²⁾ 東京農工大学大学院 獣医病理学研究室、

³⁾ ヤマザキ動物看護大学

P-33 クラスター解析を用いた微小病変のオートファジー解析

○吉田 敏則^{1,2)}、原 絵美香¹⁾、大島 可南美¹⁾、魚本 涼加¹⁾、Zeng Wen¹⁾、小林 美央^{1,2,3)}、
渋谷 淳^{1,2)}

¹⁾ 東京農工大学 獣医病理学研究室、²⁾ 東京農工大学大学院 共同獣医学専攻、

³⁾ 日本学術振興会 特別研究員 DC1

P-34* マウス経胎盤曝露モデルにおけるジフェニルアルシン酸(DPAA)のエピジェネティック修飾異常を介した肝発がんの亢進

○藤岡 正喜¹⁾、魏 民²⁾、鈴木 周五¹⁾、芝野 佳奈¹⁾、Guixu Qiu¹⁾、Arpamas Vachiraarunwong²⁾、
Pharapirom Aroonrat¹⁾、大石 裕司¹⁾、梯 アンナ¹⁾、鰐渕 英機¹⁾

¹⁾ 大阪公立大学大学院 医学研究科 分子病理学、

²⁾ 大阪公立大学大学院 医学研究科 環境リスク評価学

P-35 画像AIによる薬物性肝障害の病理診断と遺伝子発現パターン予測の統合

○長谷 武志¹⁾、西野 泰子¹⁾、Mayuri Sathiyarananthavel¹⁾、Ramanathan Rajendiran²⁾、大場 雅宏³⁾、
高木 浩輔³⁾、小林 茂³⁾、合田 和史³⁾、堀 邦夫⁴⁾、葉梨 拓哉⁴⁾、秋吉 皓太⁴⁾、
鈴木 浩文⁵⁾、谷内江 紗子¹⁾

¹⁾ 株式会社SBX、²⁾ Agency for Science, Technology and Research, Singapore、³⁾ 株式会社エビデント 開発部門、

⁴⁾ オリンパス株式会社 生体評価基盤技術、⁵⁾ 慶應義塾大学 医学部

P-36* ヒト化肝臓マウスにおける無機ヒ素の体内動態及び毒性

○芝野 佳奈¹⁾、魏 民²⁾、藤岡 正喜¹⁾、Arpamas Vachiraarunwong²⁾、Pharapirom Aroonrat¹⁾、
Guixu Qiu¹⁾、鈴木 周五¹⁾、鰐渕 英機¹⁾

¹⁾ 大阪公立大学 医学部 医学研究科 医科学専攻 分子病理学、

²⁾ 大阪公立大学 医学部 医学研究科 医科学専攻 環境リスク評価学

P-37* Chemopreventive effects of angiotensin-II receptor blocker on rat non-alcoholic steatohepatitis and fibrosis

○ Xiaochen Kuang, Aya Naiki-Ito, Masayuki Komura, Hiroyuki Kato, Satoru Takahashi
Dept. Exp. Pathol. Tumor Biol., Nagoya City Univ.

P-38 2-Hydroxylpropyl-β-cyclodextrin-induced hepatic toxicity in ICR mice

○ Tiansheng Zhou¹⁾, Jiamin Ni¹⁾, Yuanyuan Duan²⁾, Fei Zhou¹⁾, Xixing Zhao¹⁾
¹⁾WuXi AppTec (Suzhou) Co., Ltd., ²⁾WuXi AppTec (Chengdu) Co., Ltd.

P-39* gpt delta ラットを用いた包括的毒性試験による 2-isopropyl-N-2,3-trimethyl butylamide (ITB) の評価

○満元 達也^{1,2)}、石井 雄二¹⁾、瀧本 憲史^{1,3)}、並木 萌香¹⁾、高須 伸二¹⁾、梅村 隆志²⁾、
能美 健彦¹⁾、小川 久美子¹⁾
¹⁾国立医薬品食品衛生研究所 病理部、²⁾ヤマザキ動物看護大学 動物看護学科、
³⁾東京農工大学 獣医病理学研究室

P-40* Drug induced abnormal cystic lesions of Ito-cell-like cells in Sprague-Dawley rats

○ Hui Guo, Mu Du, Weijuan Zhang, Rui Zhang, Yasuhiko Hirouchi
Joinn Laboratories (Suzhou) Co., Ltd.

P-41* ヒト成長ホルモン処置による脂肪肝抑制がヒト肝細胞キメラマウスの肝毒性感受性へ及ぼす影響の検討

○瓶井 知美、井澤 武史、高見 優生、田中 美有、桑村 充
大阪公立大学 獣医病理学研究室

P-42* hL-FABP tg マウスを用いた L-FABP の NAFLD/NASH バイオマーカーとしての有用性に関する検討

○当摩 茉莉花¹⁾、大畠 敬一²⁾、笹瀬 智彦³⁾、上地 哲平¹⁾、神野 涼平⁴⁾、煙山 紀子⁴⁾、
中江 大⁵⁾、美谷島 克宏^{1,4)}
¹⁾東京農業大学大学院 応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻、
²⁾シミックホールディングス株式会社 L-FABP事業部、
³⁾京都大学大学院 農学研究科 応用生物科学専攻 生体機構学分野、
⁴⁾東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科、
⁵⁾帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 医療スポーツ学科

P-43 膵癌の血清診断マーカーとしての LRG-1

○深町 勝巳¹⁾、尾崎 智也¹⁾、津田 洋幸²⁾、酒々井 真澄¹⁾
¹⁾名古屋市立大学大学院 医学研究科 神経毒性学分野、²⁾名古屋市立大学 津田特任教授研究室

P-44* 1型糖尿病動物の胰島炎に関する免疫病理学的解析

○関口 敬大¹⁾、笹瀬 智彦²⁾、煙山 紀子³⁾、鈴木 真衣³⁾、望月 聖斗⁴⁾、篠原 雅巳⁵⁾、
美谷島 克宏^{1,3)}
¹⁾東京農業大学大学院 応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻、
²⁾京都大学大学院 農学研究科 応用生物科学専攻 生体機構学分野、
³⁾東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科、
⁴⁾日本クレア(株) 富士生育場、⁵⁾日本クレア(株) 業務推進部

P-45* マウスにおける肝スライス培養法の検討

○藤原 千夏、高橋 尚史、加藤 由隆、宮崎 新也、伊藤 強、小山 彩、志賀 敦史、
大塚 亮一、山口 悟、武田 真記夫、原田 孝則
(一財) 残留農薬研究所

P-46 四塩化炭素単回投与マウス肝臓におけるRNAscopeを用いたheat shock protein遺伝子発現の肝小葉内分布解析

○神鳥 仁志、青木 正美、宮本 由美子、中村 小百合、小林 亮介、松本 光晴、
横山 孝太朗

Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社

P-47 Thioacetamide投与によるサル肝臓の細胆管反応

○高橋 美和¹⁾、小野 美穂子¹⁾、見鳥 光²⁾、梶川 悟¹⁾

¹⁾アステラス製薬(株) 開発研究、²⁾アステラス製薬(株) 創薬アクセラレーター

P-48* ラット肝細胞肥大検出のための教師なしクラスタリングの有用性の検討

○佐藤 拓馬、石川 玲奈、太田 恵津子、寺内 広毅
エーザイ(株)

P-49* AI画像解析による肝毒性所見の定量化と血清ALT, ASTとの相関解析

○稲井 洋平、井澤 武史、瓶井 知美、田中 美有、山手 丈至、桑村 充
大阪公立大学 獣医病理学教室

ポスター発表 6. 泌尿器

P-50 職業性ばく露を認めたo-toluidineの尿中代謝物による膀胱尿路上皮への影響

○鈴木 周五¹⁾、魏 民^{1,2)}、藤岡 正喜¹⁾、梯 アンナ¹⁾、鰐渕 英機¹⁾

¹⁾大阪公立大学大学院 医学研究科 分子病理学、

²⁾大阪公立大学大学院 医学研究科 環境リスク評価学

P-51* オクラトキシンAのラット90日間反復投与例におけるDNAメチル化制御破綻に着目した腎発がん機序の探索

○小澤 俊介^{1,2)}、岡野 拡^{1,2)}、高嶋 和巳^{1,2)}、高橋 康徳^{1,2)}、尾城 榎太^{1,2)}、Qian Tang^{1,2)}、
Xinyu Zou^{1,2)}、吉田 敏則^{1,2)}、渋谷 淳^{1,2)}

¹⁾東京農工大学 獣医病理学研究室、²⁾東京農工大学大学院 共同獣医学専攻

P-52 腎線維化における部分的上皮間葉転換の生じた尿細管の役割とCD44との関連

○松下 幸平、豊田 武士、赤根 弘敏、森川 朋美、小川 久美子
国立医薬品食品衛生研究所 病理部

P-53 Establishment of an immune complex-induced glomerulonephritis rat model and associated detection methods

○Jianjun Lyu¹⁾, Shaoqiu Zheng¹⁾, Ya Wang¹⁾, Yaqun Zhang¹⁾, Zhuang Qian¹⁾, Xiaoqun Zhong¹⁾,
Zhenlong Yan¹⁾, Xiaojun Chen¹⁾, Yihao Li¹⁾, Ruinan Peng¹⁾, Hui Li¹⁾, Jianya Ge¹⁾, Jing Hu¹⁾,
Minbo Hou²⁾, Toko Ohira²⁾

¹⁾InnoStar Bio-tech Nantong Co., Ltd., ²⁾Shanghai InnoStar Bio-tech Co., Ltd.

P-54* 常染色体劣性多発性囊胞腎の新規マウスモデルの解析

○稻永 美乃里、松浦 哲郎、村井 俊介、尾崎 清和
摂南大学 藥学部 病理学研究室

P-55* 高ショ糖／高脂肪食及び食塩水負荷が2型糖尿病モデルマウスの腎臓に及ぼす影響について
－病理組織学的解析－

○渡邊 純奈¹⁾、煙山 紀子²⁾、笠瀬 智彦³⁾、柏井 正志⁴⁾、篠原 雅巳⁵⁾、太田 育³⁾、
美谷島 克宏^{1,2)}

¹⁾ 東京農業大学大学院 応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻、

²⁾ 東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科、

³⁾ 京都大学大学院 農学研究科 応用生物科学専攻 生体機構学分野、

⁴⁾ 日本クレア株式会社 石部生育場、⁵⁾ 日本クレア株式会社 業務推進部

P-56 γ -H2AX免疫染色を指標とした腎発がん性の短期評価法開発

○豊田 武士、松下 幸平、赤根 弘敏、森川 朋美、小川 久美子

国立医薬品食品衛生研究所 病理部

ポスター発表 7. 生殖器・乳腺

P-57* The changes of testes in Sprague-Dawley rat and Beagle dog induced by estrogen receptor inhibitor

Rongxia Li, Tian Tian, Jian Yin, Qi Liu, ○Fang Zhou, Yanyan Han, Xiuying Yang
CTI Biotechnology (Suzhou) Co., Ltd.

P-58* 幼若期ラット／Crl:CD (SD) における精巣及び卵巣の病理組織学的背景データ

○佐藤 弘昌¹⁾、畠山 洋文¹⁾、黒滝 哲郎¹⁾、小泉 治子¹⁾、梶村 哲世¹⁾、村上 雄一¹⁾、
藤原 淳¹⁾、岩田 聖²⁾

¹⁾ 株式会社イナリサーチ、²⁾ 株式会社ルナパス毒性病理研究所

P-59 カニクイザルの子宮内膜症の1例

○藤島 純子、笛木 祐司、爰島 洋子、宮野 紗樹、本山 まどか、小林 欣滋、前田 博
株式会社新日本科学 安全性研究所

P-60* Deep learning-based image analysis model for classification and quantification of testicular lesions in rats

○島崎 大志¹⁾、牟田 恭堯¹⁾、安井 雄三¹⁾、Rohit Garg²⁾、Pranab Samanta²⁾、Tijo Thomas²⁾、
正田 俊之¹⁾

¹⁾ 日本たばこ産業株式会社 医薬事業部 医薬総合研究所 横浜リサーチセンター 安全性研究所、

²⁾ AIRA Matrix Private Limited

ポスター発表 8. 内分泌

P-61 ヨウ素取込み阻害剤によるラット抗甲状腺作用の検出指標としての病理組織学的及び免疫組織化学的解析と
血中ホルモン値の比較

○赤根 弘敏¹⁾、豊田 武士¹⁾、松下 幸平¹⁾、森川 朋美¹⁾、小坂 忠司²⁾、田島 均²⁾、
青山 博昭²⁾、小川 久美子¹⁾

¹⁾ 国立医薬品食品衛生研究所 病理部、²⁾ 一般財団法人残留農薬研究所 毒性部

P-62* A spontaneous benign pituicytoma in a Han-Wistar rat of 2-year carcinogenicity study

○Minbo Hou¹⁾, Tiantian Cui¹⁾, Xiaoqian Wu¹⁾, Wenyu Li¹⁾, Yingying Zhang¹⁾, Yaqun Zhang²⁾,
Jianjun Lyu²⁾, Xijie Wang¹⁾, Toko Ohira¹⁾

¹⁾ Shanghai Innostar Bio-tech Co., Ltd., ²⁾ InnoStar Bio-tech Nantong Co., Ltd.

ポスター発表 9. 皮膚・運動器

P-63* Differential diagnosis of a tumor in tumorigenicity test of a neural precursor cell

○ Yaqun Zhang¹⁾, Jianjun Lyu¹⁾, Yanchuan Li²⁾, Zhuang Qian¹⁾, Xiaoqun Zhong¹⁾, Wenyuan Hu¹⁾, Jing Hu¹⁾, Zhenlong Yan¹⁾, Xiaojun Chen¹⁾, Yihao Li¹⁾, Ruinan Peng¹⁾, Ya Wang¹⁾, Hui Li¹⁾, Minbo Hou³⁾, Toko Ohira³⁾

¹⁾InnoStar Bio-tech Nantong Co., Ltd., ²⁾Hubei Topgene Xinsheng Biotechnology Co., Ltd.,

³⁾Shanghai InnoStar Bio-tech Co., Ltd.

P-64 NOGマウスにおける未分化iPS細胞の移植部位(背部皮下)に認められた線維形成

○押方 孝文¹⁾、飯田 真志²⁾、可徳 小四郎¹⁾、菅野 剛¹⁾

¹⁾LSIM 安全科学研究所 病理研究部、²⁾LSIM 安全科学研究所 安全性研究部

P-65* デキサメタゾン誘発性骨格筋障害モデルにおける尿中タイチンの有用性についての検討

○石塚 佳菜¹⁾、宇野 紗子²⁾、関口 敬大¹⁾、煙山 紀子³⁾、丸山 順裕⁴⁾、大谷 隆人⁵⁾、
美谷島 克宏^{1,3)}

¹⁾東京農業大学大学院 応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻、

²⁾東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻、

³⁾東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科、

⁴⁾株式会社免疫生物研究所、⁵⁾IBL 解析センター 臨床検査部門

P-66 ブレオマイシン誘発全身性硬化症マウスモデルの皮膚の経時変化

○篠塚 淳子¹⁾、塩田 佐知子¹⁾、加藤 あゆみ²⁾、大山 創平²⁾、山岸 大悟³⁾、加藤 淳彦¹⁾

¹⁾中外製薬(株) 安全性研究部、²⁾中外製薬(株) 創薬薬理研究部、³⁾(株)中外医科学研究所

P-67 移植マウス系統の差によるPatient derived xenograftにおける組織学的特徴への影響

○藤井 悅子^{1,2)}、中野 清孝^{1,2)}、名取 修^{2,3)}、川合 重人^{1,2)}、鈴木 雅実^{2,4)}

¹⁾中外製薬株式会社 トランスレーショナルリサーチ本部、²⁾株式会社未来創薬研究所、

³⁾中外製薬株式会社 購買部、⁴⁾公益財団法人実験動物中央研究所

P-68* A spontaneous rhabdomyosarcoma in a Wistar Han rat

○Wenyu Li¹⁾, Minbo Hou¹⁾, Tiantian Cui¹⁾, Xiaoqian Wu¹⁾, Yingying Zhang¹⁾, Jianyan Yan¹⁾,
Dandan Zhang¹⁾, Jianjun Lyu²⁾, Toko Ohira¹⁾

¹⁾Shanghai InnoStar Bio-tech Co., Ltd., ²⁾InnoStar Bio-tech Nantong Co., Ltd.

P-69* ALK5阻害剤はブレオマイシン誘発性肺線維症モデルマウスに漏斗胸を惹起する

○杉山 淳一、田中 英樹、吉田 翔太、鈴木 智

大鵬薬品工業株式会社 前臨床基礎研究所

P-70* A spontaneous malignant giant cell tumor of bone in a Wistar rat

○ Yingying Zhang¹⁾, Minbo Hou¹⁾, Tiantian Cui¹⁾, Wenyu Li¹⁾, Xiaoqian Wu¹⁾, Zhuang Qian¹⁾,
Zhiwen Wang¹⁾, Jianjun Lyu²⁾, Toko Ohira¹⁾

¹⁾Shanghai InnoStar Bio-tech Co., Ltd., ²⁾InnoStar Bio-tech Nantong Co., Ltd.

P-71* A spontaneous myxosarcoma in an aged Wistar rat

○ Xiaoqian Wu¹⁾, Tiantian Cui¹⁾, Minbo Hou¹⁾, Wenyu Li¹⁾, Yingying Zhang¹⁾, Jianyan Yan¹⁾,
Yaqun Zhang²⁾, Jianjun Lyu²⁾, Toko Ohira¹⁾

¹⁾Shanghai InnoStar Bio-tech Co., Ltd., ²⁾InnoStar Bio-tech Nantong Co., Ltd.

ポスター発表 10. 免疫系

P-72* Spontaneous Zygomycosis in a cynomolgus monkey

○Fei Zhou^{1,2)}, Xixing Zhao^{1,2)}, Tiansheng Zhou^{1,2)}, Xihua Wang¹⁾, Jiamin Ni²⁾, Lei Wang²⁾, Long Jing²⁾

¹⁾WuXi AppTec (Chengdu) Co., Ltd., ²⁾WuXi AppTec (Suzhou) Co., Ltd.

ポスター発表 11. その他

P-73 ナノサイズ酸化チタンの90日間反復経口投与による毒性研究

○赤木 純一、水田 保子、赤根 弘敏、豊田 武士、小川 久美子
国立医薬品食品衛生研究所 病理部

P-74 画像認識AIモデルによる病理組織学的検査の自動化検討

○白井 真人、今岡 尚子、土屋 由美
第一三共(株)

P-75 Immunohistochemical results of ecto-5'-nucleotidase (CD73) monoclonal antibody in a panel of frozen tissues

Yanyan Han, Tian Tian, Rongxia Li, Jian Yin, Qi Liu, Fang Zhou, ○Xiuying Yang
CTI Biotechnology (Suzhou) Co., Ltd.

P-76* Case report: spontaneous amyloidosis in a Beagle dog

○Jian Yin, Tian Tian, Xiuying Yang, Rongxia Li, Qi Liu, Fang Zhou, Yanyan Han
CTI Biotechnology (Suzhou) Co., Ltd.

P-77* 技術紹介：FFPE試料の質量分析に基づく動物アミロイド前駆蛋白質の同定

○岩出 進、村上 智亮
東京農工大学 農学府 獣医毒性学研究室

P-78 げつ歯類一般毒性試験常用所見集及びげつ歯類発がん性試験常用所見集 – JSTP国際用語委員会による Common Finding List の公表

○佐藤 順子¹⁾、藤原 利久²⁾、飯田 麻里³⁾、小川 久美子⁴⁾、甲斐 清徳⁵⁾、柿本 恒知⁶⁾、
神鳥 仁志⁷⁾、仲辻 俊二⁸⁾、畠山 洋文⁹⁾、岩田 聖¹⁰⁾

¹⁾LSIM安全科学研究所、²⁾新日本科学、³⁾University of Wisconsin-Madison、⁴⁾国立医薬品食品衛生研究所、
⁵⁾第一三共、⁶⁾ポゾリサーチセンター、⁷⁾Axcellead Drug Discovery Partners、⁸⁾Altasciences Preclinical Seattle、
⁹⁾イナリサーチ、¹⁰⁾ルナパス毒性病理研究所

P-79 SEND知識を備えたパーソロジストの育成

○畠山 洋文¹⁾、植松 敦史¹⁾、飯野 好美¹⁾、堀川 真一¹⁾、藤原 淳¹⁾、安齋 享征²⁾、岩田 聖³⁾
¹⁾(株)イナリサーチ、²⁾昭和大学 医学部、³⁾ルナパス毒性病理研究所

P-80 INHAND: International Harmonization of Nomenclature and Diagnostic Criteria for Lesions – New Mission – 2023

○Shim-mo Hayashi^{1,2)}, Ute Bach³⁾, Aly E Bradley⁴⁾, Mark Cesta⁵⁾, Dawn Goodman⁶⁾, Takanori Harada⁷⁾,
Matt Jacobsen⁸⁾, Charlotte Keenan⁹⁾, Rupert Kellner¹⁰⁾, Beth Mahler⁵⁾, Thomas Nolte¹¹⁾,
Susanne Rittinghausen¹⁰⁾, Junko Sato¹²⁾, John Vahle¹³⁾, Katsuhiko Yoshizawa¹⁴⁾

¹⁾National Institute of Health Sciences, ²⁾Tokyo University of Agriculture and Technology, ³⁾Bayer, ⁴⁾Charles River,

⁵⁾National Institute of Environmental Health Sciences, ⁶⁾Independent Consultant,

⁷⁾The Institute of Environmental Toxicology, ⁸⁾Astra Zeneca, ⁹⁾CM Keenan ToxPath Consulting,

¹⁰⁾Fraunhofer ITEM, ¹¹⁾Boehringer Ingelheim, ¹²⁾LSI Medience, ¹³⁾Eli Lilly,

¹⁴⁾Mukogawa Women's University

P-81 Analysis for the death cause of BALB/c mice in a kinase inhibitor tolerability study

○ Xueyan Pu

Toxicology & Pathology Department, Roche R&D Center (China) Ltd.